

新潟県教育委員会教育長様
市町村教育委員会教育長様
市町村立小・中・特・中等教育学校長様

第30回研究大会の御案内

記

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 主 題 | 「地域とともに学校を創造する学校事務の追究」 |
| 2 | 期 日 | 平成24年8月6日（月） |
| 3 | 会 場 | 朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター
新潟市中央区万代島6番1号 TEL 025-246-8400
URL http://www.tokimesse.com/
開会式、新潟県教育委員会講話、全体会……2階スノーホール
分科会、講座研修……………2階スノーホール、2階・3階中会議室 |
| 4 | 主 催 | 新潟県学校事務研究協議会 |
| 5 | 後 援 | 新潟県教育委員会
新潟市教育委員会
新潟県小学校長会
新潟県中学校長会
新潟県小中学校教頭会
新潟県小中学校PTA連合会 |

6 日程

9:10 9:30 10:20 10:30 11:20 11:30 12:30 14:00 14:15 16:15

受付 (20)	開会式 (50)	休憩 (10)	新潟県 教育委員会 講話 (50)	諸連 絡 (10)	昼食 (60)	全体会 (90)	移動 (15)	分科会 (120)
								講座研修 (120)

7 新潟県教育委員会講話

新潟県教育庁義務教育課長

早 川 義 裕 様

8 全体会 記念講演

テ ー マ 「地域とともに学校を創造する学校事務の追究」
サブテーマ ～夢にときめき！明日にきらめく！ 学校事務を目指して～

講 師 新潟大学大学院 准教授 雲 尾 周 様

研究大会の確かな軌跡を確認し、地域とともにある学校づくりに向けて、学校事務・学校事務職員の役割を創造し、実現に向け行動するための手がかりを教えてください。

[担当：研究部]

9 分科会・講座研修

(分科会)

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分 科 会 1 中会議室 301 定員 180	地域とともに学校を創造する学校事務職員になろう！ ～学校事務、“見える化”への一歩、 10年後のために今できること～ 今、大きな世代交代の時代を迎えています。10年後の学校事務リーダーとなる世代である「主任」の今の役割とは？そして、どんな力が必要なのか？一緒に考えましょう。 グループワーク 全会員対象	<発表者> 研 究 部 <司会者> 研 究 部
分 科 会 2 中会議室 201 定員 180	ほこりと生きがいを持って働ける 事務組織の創造をシステム化に求めて ～システム化の手法による事務組織の確立と協働の在り方～ 学校事務の仕事に「ほこりと生きがいを持ちたい」という動機から始まり、研究を続けてきました。校内の事務組織の確立に焦点を当て、協働の在り方について実践発表します。 実践発表 主事・主任対象	<指導者> 村上市立村上小学校長 遠藤 友春 様 <研究責任者> 胎内市立中条小学校 佐 藤 幸 子 <発表者> 村上市立村上第一中学校 水 谷 裕 子 岩船郡関川村立関川小学校 安達 久美子 新発田市立紫雲寺中学校 甲 斐 圭 子 <司会者> 新発田市立猿橋小学校 伊 藤 淑 子

(講座研修)

会場・定員	テーマ・内容・担当	講師・司会者
講座研修 A 中会議室 302 定員 180	学校財務を通じた教育課程への関わり ～財務委員会を活用し、教育にどのように関われるか考えよう～ 学校事務職員が教育課程にどう関わるか？ 『財務（予算）委員会』を学ぶことで、私たちにできることを考え、実践に繋げましょう。 講義 全会員対象 [担当：研修部]	<講師> 新潟市立東新潟中学校 阿部 富美子 新潟市立鳥屋野中学校 吉川 美恵子 新潟市立葛塚中学校 芳賀 絢子 <司会者> 研 修 部
講座研修 B スノー ホール	リーダーシップとフォロワーシップ ～組織力アップの鍵は、リーダーを支えるフォロワーにあった！～ リーダーシップはわかるけど、フォロワーシップって？と思った方も是非、ご参加ください。組織に対する考え方が180度変わります。あなたの力で組織を変えてみませんか。 講義 全会員対象 [担当：研修部]	<講師> 上越教育大学教職大学院 教授 武嶋 俊行 様 <司会者> 研 修 部

※申し込みは先着順に受け付けいたします。第3希望までお申し込みください。

定員を超えた場合は、第2・第3希望に変更させていただきますことを予め御了承願います。

なお、変更の有無は、支部長経由で御連絡いたしますが、大会当日の受付でも御確認ください。

10 参加申込（出欠確認）等

(1) 登録期間及び方法

平成24年 5 月18日（金）～ 6 月15日（金）厳守

- ① 県内学校事務職員・・・下記の新事研スクールオフィスURLから、アンケートシステムにて
出欠の登録をしてください。（不参加の場合でも必ず入力してください）

<http://office.shinjiken.ngt.ed.jp/>

※今大会より、SJK大会サポーターの募集をアンケートシステムにて行います。
サポーターを希望される方は、お忘れのないよう申込みをお願いします。

- ② 上記以外の参加者・・・下記の新事研代表アドレスへ御連絡ください。申込書をお送りします。

jimuken@ngt.ed.jp

(2) 経 費

代金納入後の返金はありませんので御了承ください。

新事研会員・・・・・・・・1, 500円（大会紀要代として）

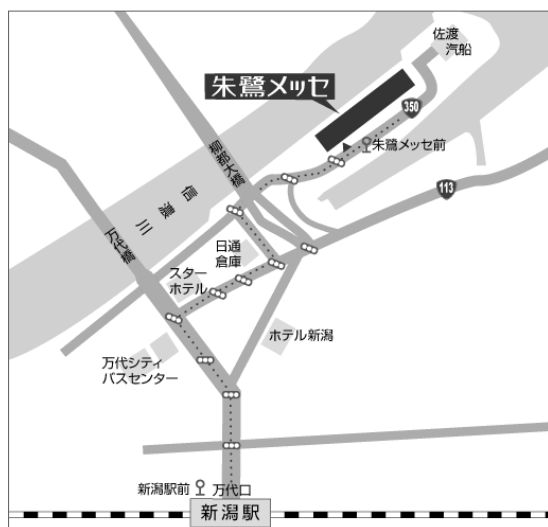
支部長の指示により納入ください。

新事研会員以外・・・・2, 000円（参加費、大会紀要代として）

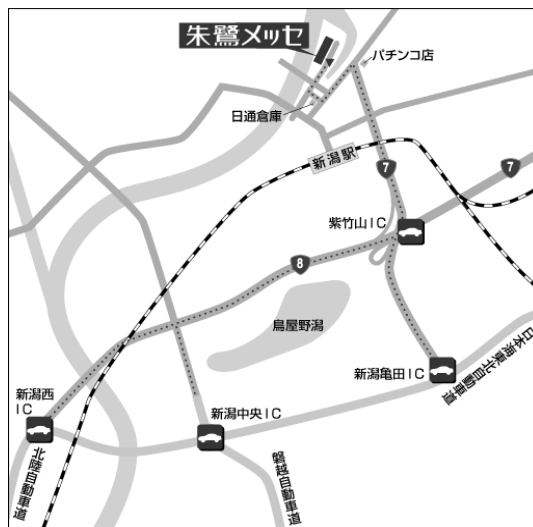
申込受付後、納入方法をお知らせします。

11 会場案内図

[JR利用の場合]



[自家用車利用の場合]

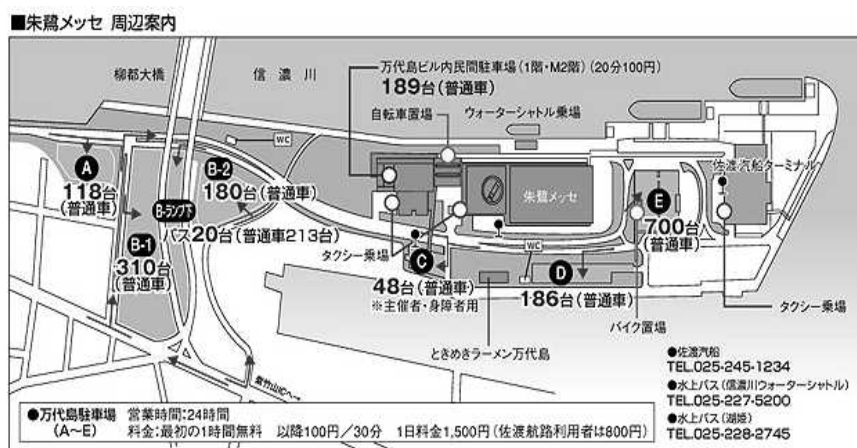


新潟駅からバスで15分

「新潟駅前ターミナル5番線」発 朱鷺メッセ経由佐渡汽船行き「朱鷺メッセ」下車

12 その他

- なるべく乗り合わせるか公共交通機関を御利用ください。
自家用車の方は、下図の駐車場を御利用ください。駐車料金は各自の御負担となります。



- 研究大会に関する問い合わせは、下記アドレスへメールでお願いします。

s-taikai@ngt.ed.jp